

水工学論文集電子投稿・PDF 作成の手引き

1. 電子投稿について

水工学論文集の CD-ROM 化（水工学論文集第 50 巻より）に伴い，論文投稿を電子化します．電子投稿では，本論文（フルペーパー）および論文要旨を水工学委員会 WEB ページからアップロードすることにより投稿いただきます．また，編集委員会から著者の連絡や著者から編集委員会への提出作業は全て電子メールと電子ファイルのアップロードにより行われます．

1.1 電子投稿用ファイル（PDF ファイル）の作成

電子投稿では，本論文および論文要旨を PDF ファイルにて投稿していただきます．本手引き 2 章の PDF 作成方法を参照して PDF ファイルを作成してください．

本論文の PDF ファイルについては，所定のファイルサイズ（1 編当たり 5 MB を予定）を超えないように作成してください．所定のファイルサイズ以下であればカラー図版の投稿が可能です．

論文要旨については，冊子体の水工学論文集論文要旨集が刊行されます．論文要旨集は，グレースケールで出版されますので，論文要旨原稿の図版はグレースケールで作成してください．カラー図版は受け付けません．

1.2 入稿

入稿は委員会 WEB からのアップロードによって行います．作成された本論文および論文要旨の PDF をアップロードしてください．

1.3 査読，修正，最終原稿の提出

電子投稿では，査読結果，修正依頼，登載決定通知，最終原稿提出依頼など全ての連絡は著者に電子メールで通知されます．

また，査読結果を受けて修正された本論文と論文要旨，新旧対照表，最終原稿についても入稿時と同様に PDF ファイルで委員会 WEB からアップロードしていただきます．これらの原稿についても，本手引き 2 章に従って PDF ファイルを作成してください．

2 . PDF 作成方法

電子入稿は PDF ファイルにて受け付けます .以下では Adobe Acrobat を用いた PDF 作成方法について説明します .なお ,フォントの埋め込みや図版の解像度の設定については ,PDF 変換前の元ファイルが正しく作成されていれば ,Adobe Acrobat Distiller の PDF 設定 (あるいは JobOption の設定) で「High Quality」を選択いただくと ,高品位の結果が得られます .

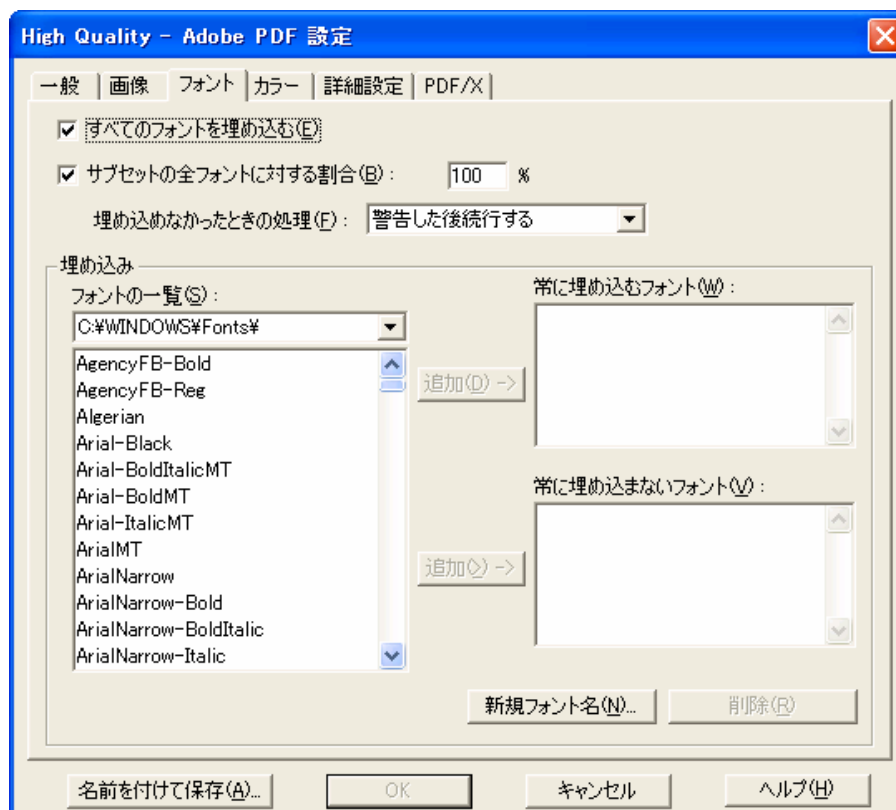
2 . 1 PDF 作成時の注意

2 . 1 . 1 日本語フォントについて

フォントについては環境により文字化け・字詰めなどに問題が発生する可能性がありますので ,基本的に下記のフォントを使用してください

MS 明朝・MS ゴシック , リュウミン L-KL・中ゴシック BBB , 平成明朝・平成角ゴシック , ヒラギノ明朝・ヒラギノ角ゴ (Mac OS X)

配置図版内を含め ,MSP 明朝 ,MSP ゴシックは使用を避けてください .使用した場合には ,PDF 変換時に該当フォントの埋め込みを設定してください .



Adobe Acrobat 6.0 画面例
詳しくはお使いの製品のマニュアルを参照下さい

2.1.2 図版について

本論文の PDF ファイルについてはカラー図版を受け付けます。論文要旨についてはグレースケール図版のみ受け付けます。

画像データは大まかにビットマップデータ (JPEG, TIFF, PICT, BMP 等), ベクトルデータ (EPS, AI, WMF 等) の 2 つの種類に分けて考えることができます。ビットマップデータの場合, 出力時に使用される実サイズにおいて 300dpi 以上の解像度を推奨します。アプリケーション間でコピー & ペーストにて画像を張り込んだ場合, 画像解像度がディスプレイ解像度 (72dpi, 96dpi など) と同一になる場合があるのでご注意ください。ベクトルデータの場合は拡大縮小をしても画像が劣化することはほとんどありませんが, 小さく作ったものを拡大するよりも, 大きく作ったものを縮小するように考えた方が安全です。線の太さを指定する場合, 「極細線」は指定しないようにして, 可能な限り mm や pt といった単位で指定することを推奨します。「極細線」の場合, そのファイルを表示・出力するデバイスでの最小幅となる場合があります。この場合, 例えばディスプレイ上では 100% の表示時に 1 ドットの幅となり視認可能な直線が, 600dpi のプリンタでは約 0.04mm に 2400dpi の商業印刷用の出力機では約 0.01mm となってしまう, 視認できなくなってしまう。

Microsoft Office のオブジェクトに適用した半透明の塗りつぶしは PDF ファイル上で不透明になりますので使用しないで下さい。



Adobe Acrobat 6.0 画面例

詳しくはお使いの製品のマニュアルを参照下さい

2.2 PDF 変換時の注意

2.2.1 推奨環境

PDF ファイルの作成時の推奨環境は以下のとおりです。

変換：Adobe Acrobat Distiller5.0 以上

設定：Adobe Acrobat 5.0 以上

表示および出力確認：Adobe Reader 5.0 以上

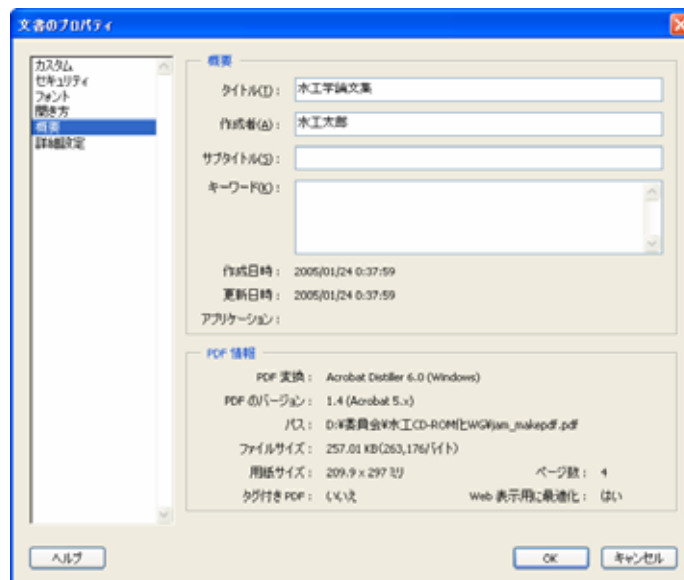
生成した PDF ファイルは必ず自身で表示および出力（プリントアウト）を行って、原稿が意図通りに変換されていることを確認してください。元原稿よりも図版の品質が大きく落ちている場合は、Acrobat Distiller など PDF 変換ソフトの設定を見直してください。書き出しの際、拡張子（.pdf）が適正であるか確認してください。

2.2.2 フォントについて

基本的に日本語入力の環境でシフト JIS 入力できる文字を使用してください。外字を含むフォントが確実に埋め込まれているか、文字送りなども意図通りかなど、ご自身の PC 以外の環境でも確認してください（外字については全文検索できませんのでご注意ください）。特殊文字を「作字」し画像で張り込んだ場合、査読は出来るものの検索できない他に、出力（プリントアウト）時の品質を保証しません。

2.2.3 プロパティについて

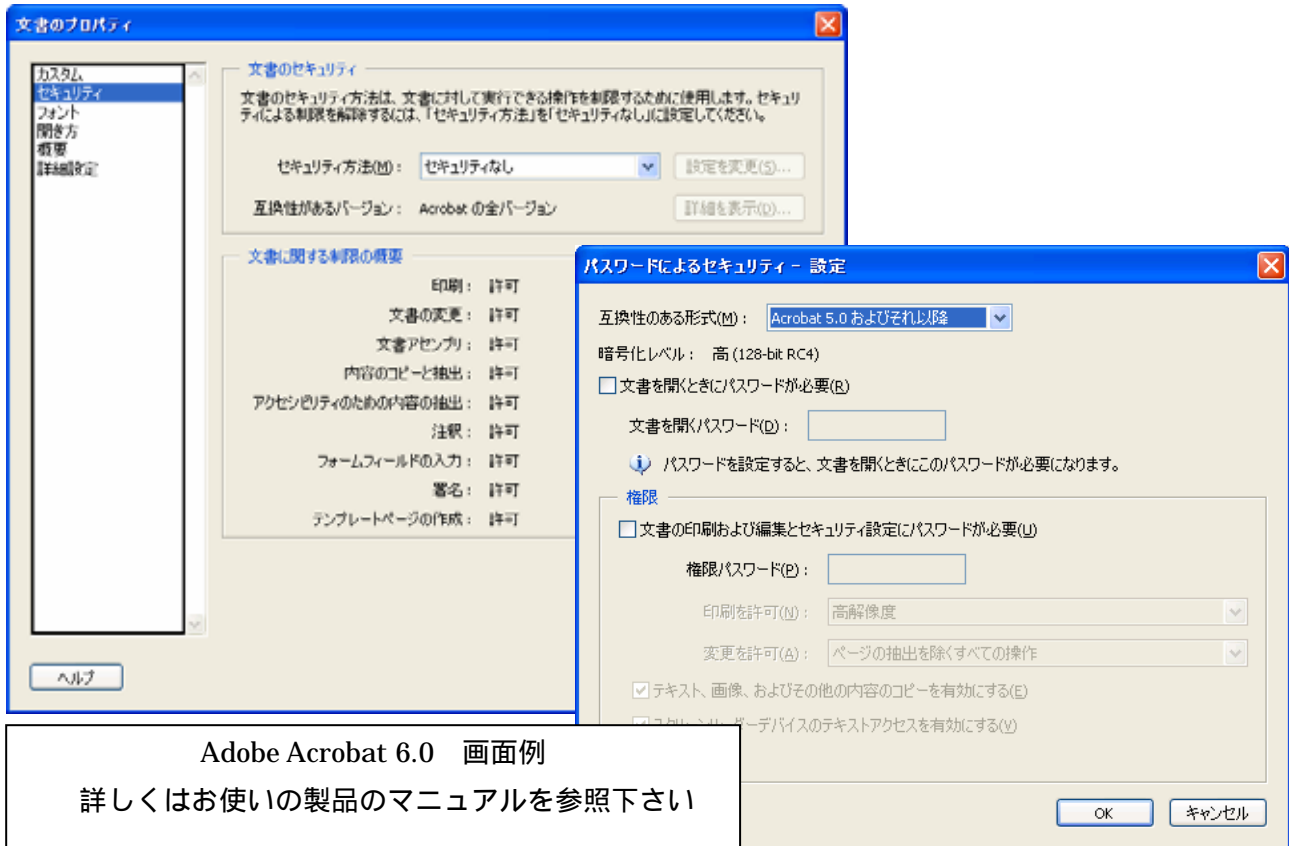
文書情報で表示される「作成者情報」は出来るだけ付けてください。



Adobe Acrobat 6.0 画面例
詳しくはお使いの製品のマニュアルを参照下さい

2.3 セキュリティの設定について

投稿される論文の改ざん等を防ぐためにセキュリティの設定をされる場合でも、「閲覧パスワード」の設定はしないで下さい。また、印刷は「許可する」設定で投稿ください。



2.4 PDFの機能について

しおり、サムネール、注釈等は付けしないでください。URLリンクを含むリンク機能は付けしないでください。

2.5 その他

本論文のPDFファイルは5MB以下にて投稿いただきます。特に最終原稿については、必ず自身でプリントアウトを行うなどして品質を確認してください。

論文の作成にあたってのアプリケーションソフトやフォントの責は著者において解決下さい。

書き出されたPDFファイルは最適化処理を行うことを推奨します。